2025年度　卒業生アンケート
学科別集計結果・分析まとめ

2026年9月11日

びわこリハビリテーション専門職大学　教学ＩＲ室

調査の概要

◇調査実施期間：　2026年2月24日～3月31日

◇対象者及び回答率：　2025年3月卒業生

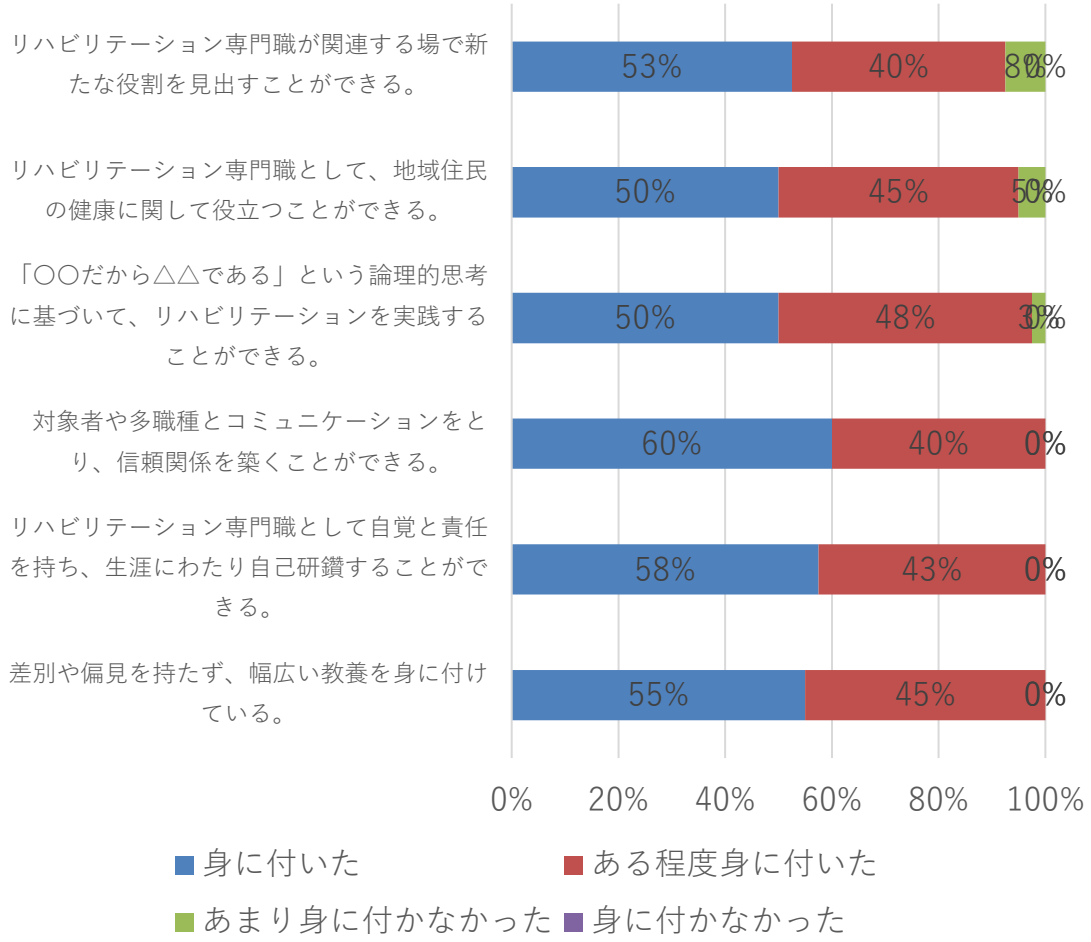
	回答者数／対象者数	回答率
理学療法学科　2025年度卒業生	40/58	69.0%
作業療法学科　2025年度卒業生	19/24	79.2%
2025年度卒業生　全体	59/82	72.0%

◇調査実施方法：　ポータルサイト（CampusPlan）上のWebアンケート

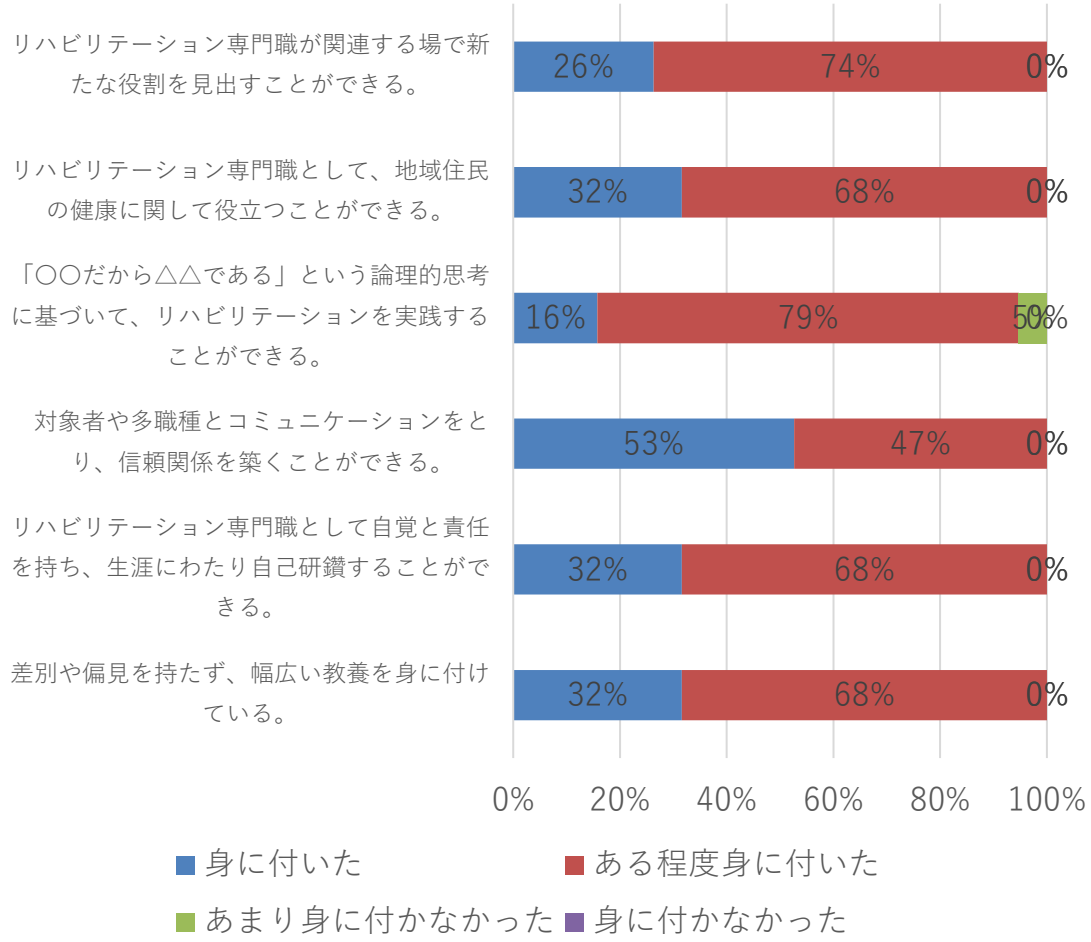
◇各設問の学科別集計まとめ及び分析：　次ページ以降に掲載

設問1 下記①～⑥は、本学のディプロマポリシー（※）をわかりやすく表したものです。あなた は①～⑥のそれぞれの能力がどのくらい身に付いたと自己評価しますか。 （※）ディプロマポリシーとは、「卒業時点で身に付けてもらいたい能力」を指します。

＜理学療法学科＞

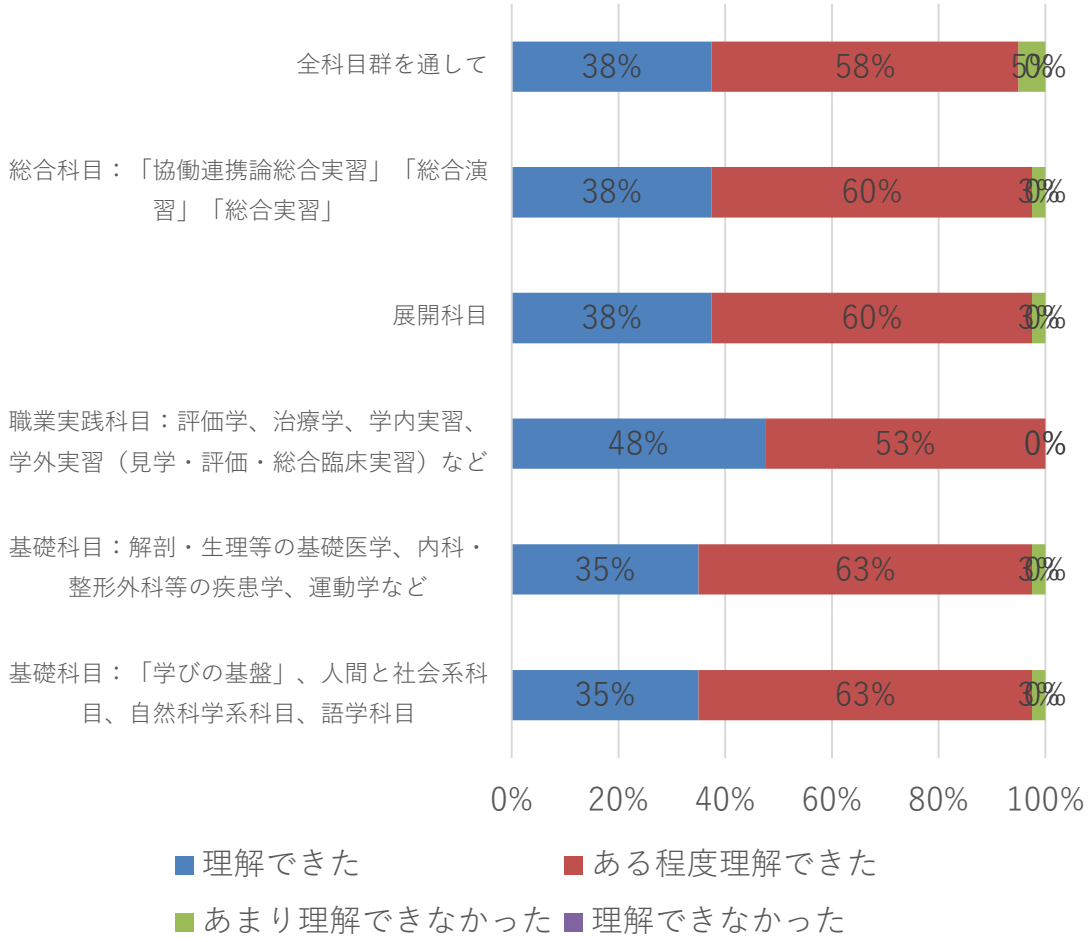


＜作業療法学科＞

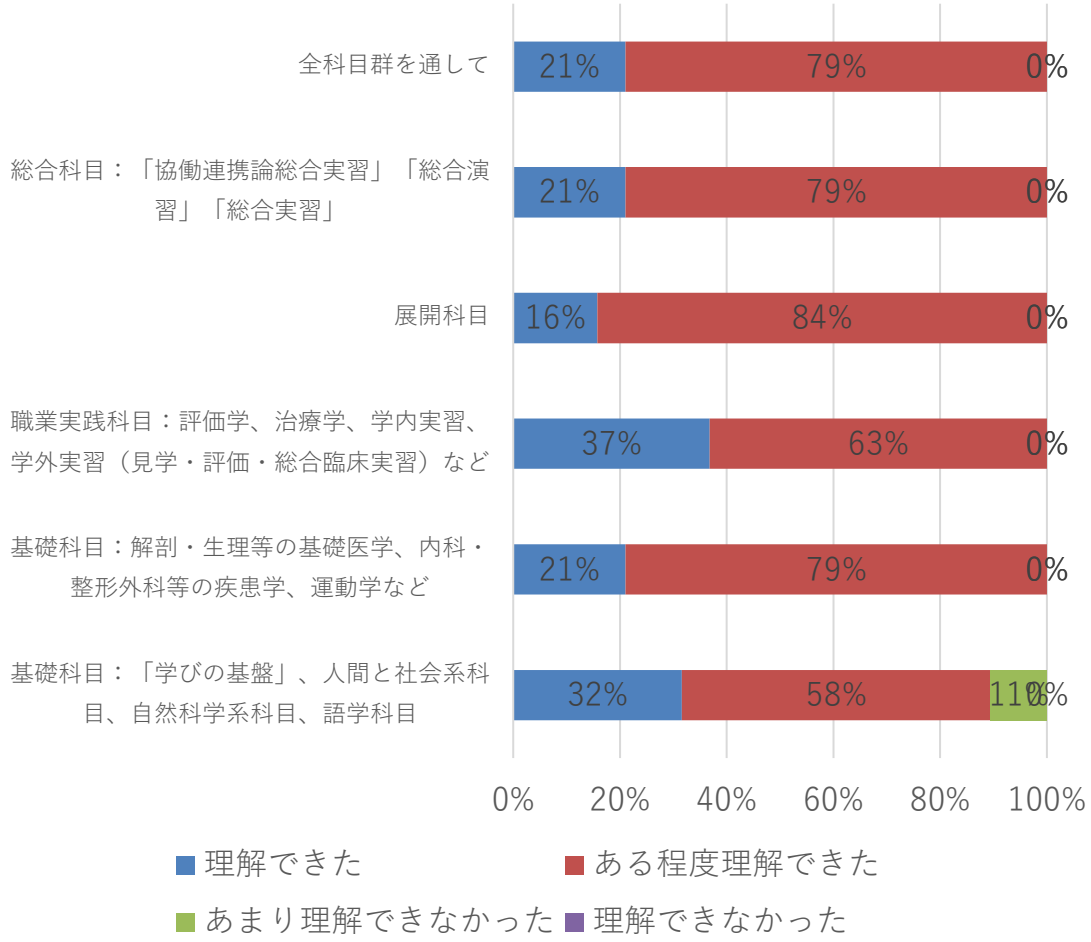


設問2 あなたは以下の①～⑤の各科目群及び全科目群（⑥）において、どの程度学習内容を 理解できたと思いますか。

＜理学療法学科＞

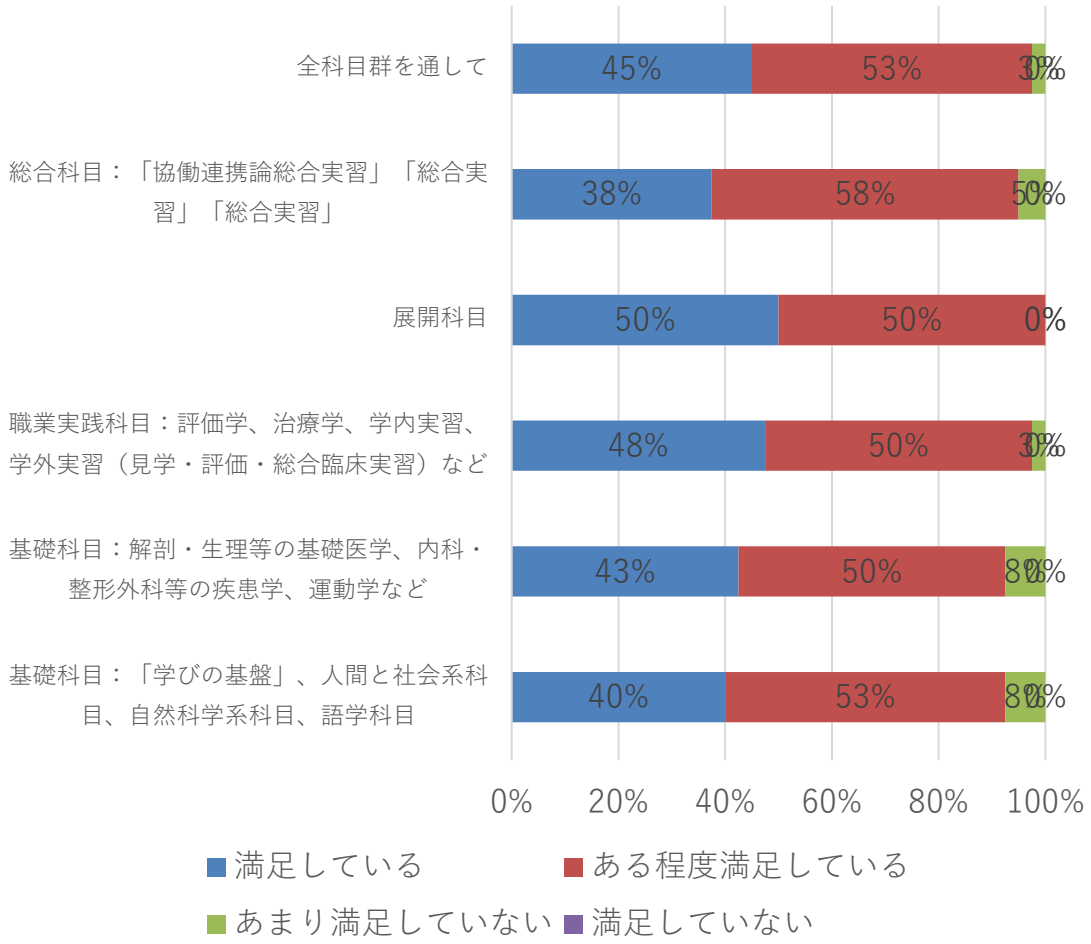


＜作業療法学科＞

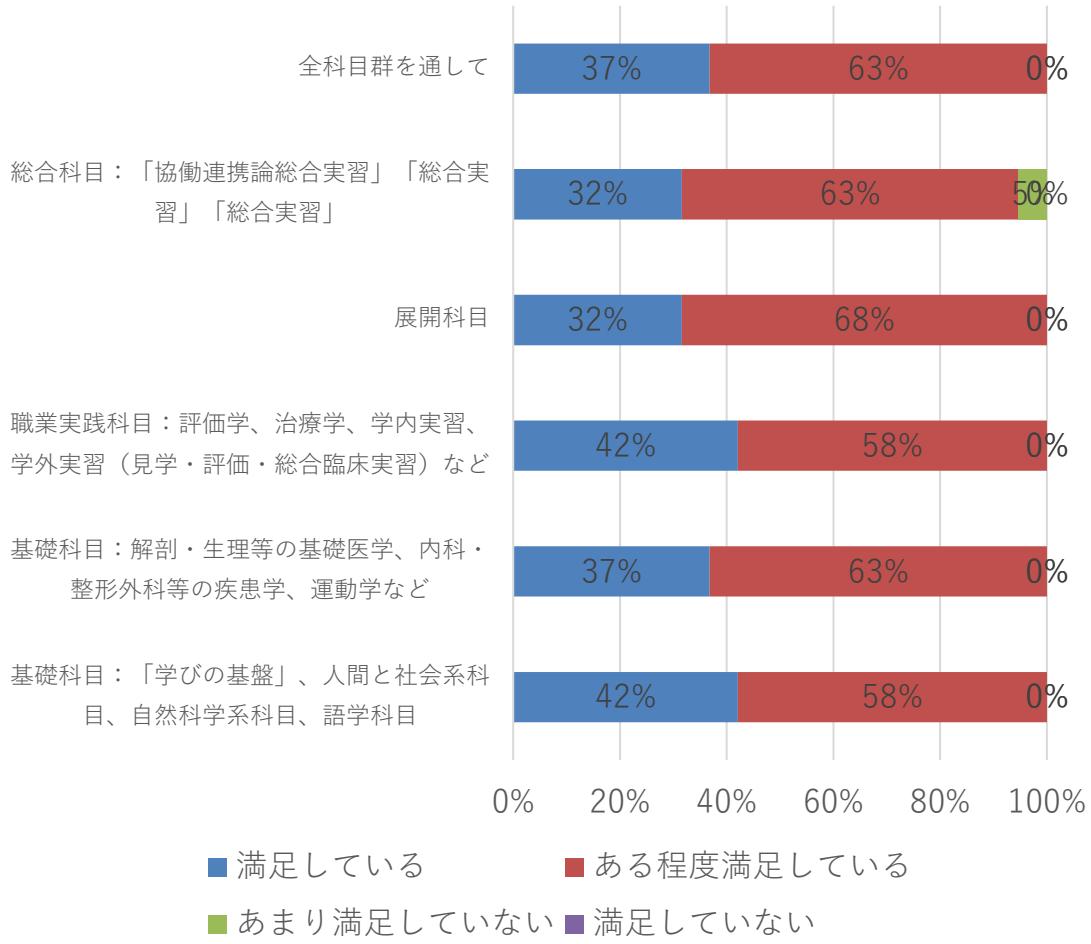


設問3 あなたは以下の①～⑤の各科目群及び全科目群（⑥）において、どの程度満足していますか（学んで良かったですか）。

＜理学療法学科＞

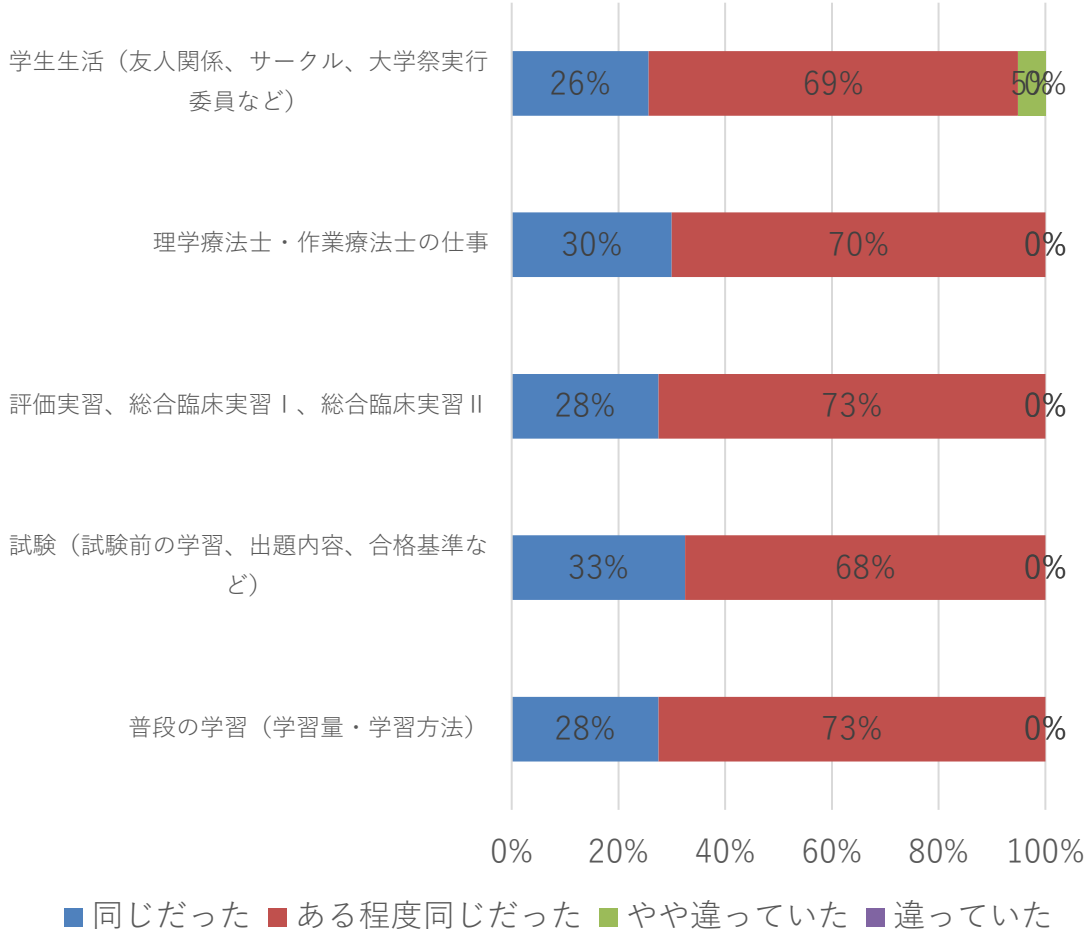


＜作業療法学科＞

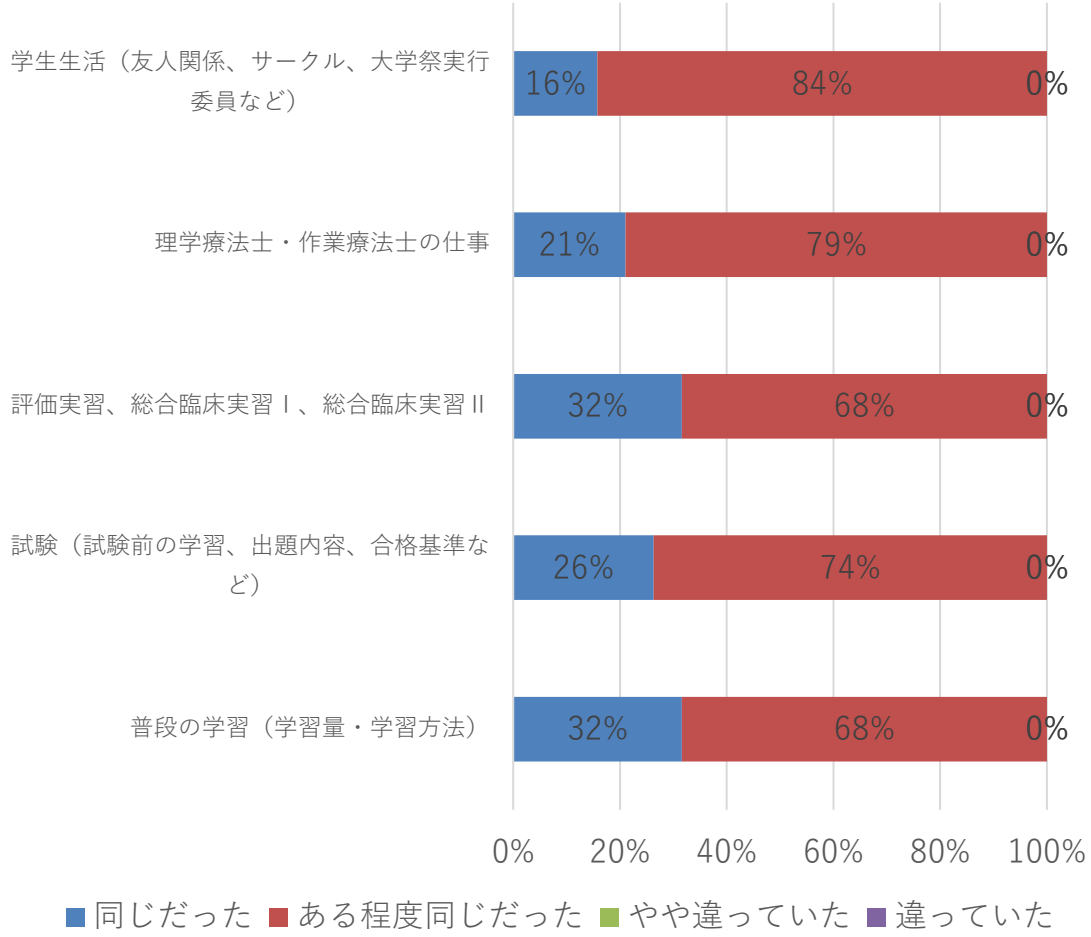


設問4 下記①～⑤の項目において、入学前のイメージと入学後の経験を比較して、どの程度 合致（または相違）していましたか。「違っていた」「やや違っていた」と思った場合は、【自 由記述】欄に相違点を具体的に記載してください。

＜理学療法学科＞



＜作業療法学科＞



設問4 下記①～⑤の項目において、入学前のイメージと入学後の経験を比較して、どの程度 合致（または相違）していましたか。「違っていた」「やや違っていた」と思った場合は、【自 由記述】欄に相違点を具体的に記載してください。

＜理学療法学科＞

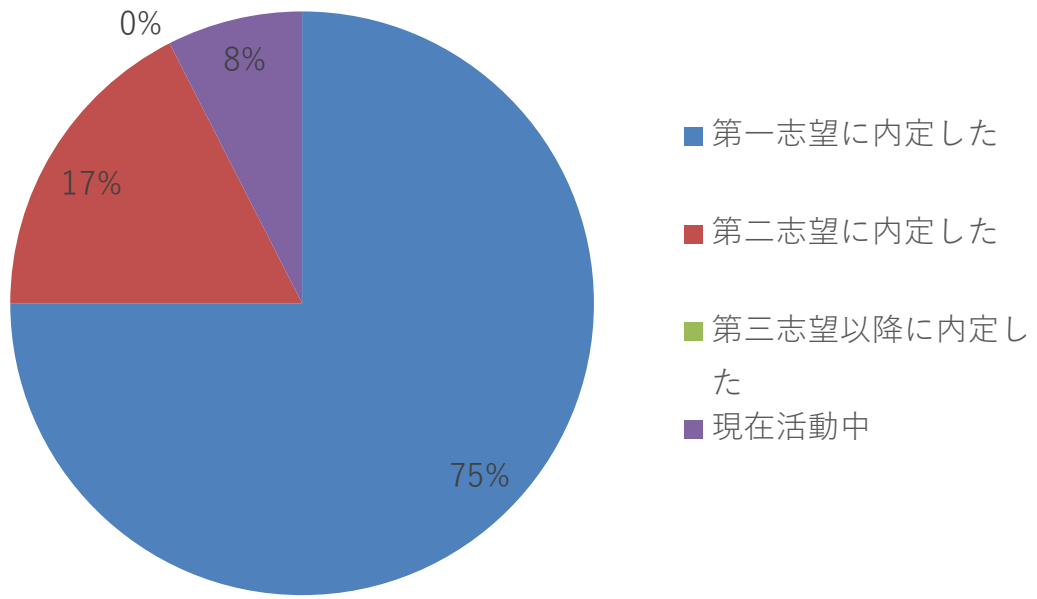
- もう少し充実していると思った。

＜作業療法学科＞

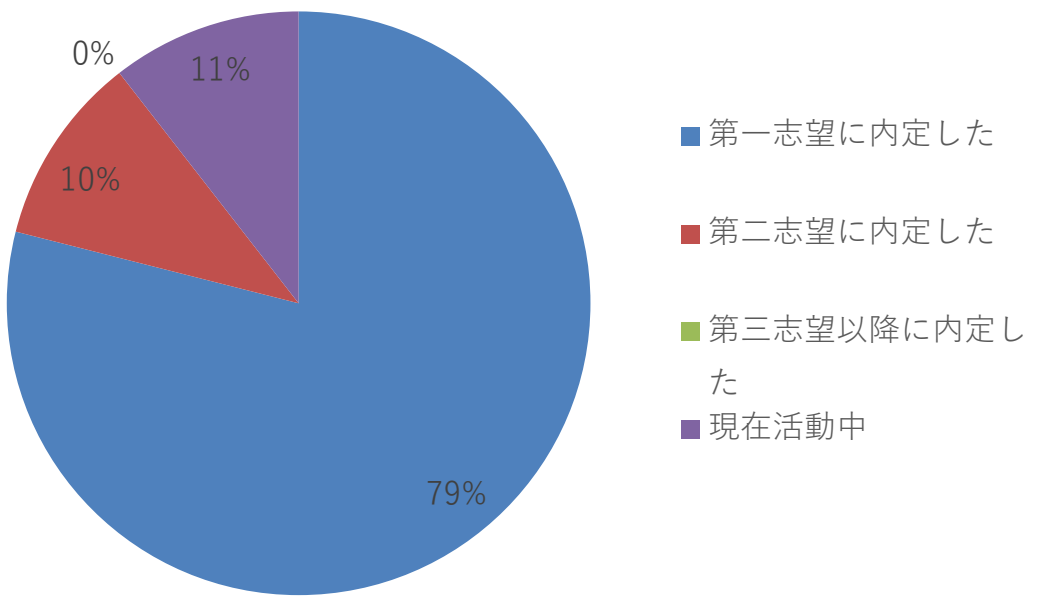
- （記載なし）

設問5－（１） あなたは自身の希望した進路（就職先の内定）を実現することができましたか。

＜理学療法学科＞

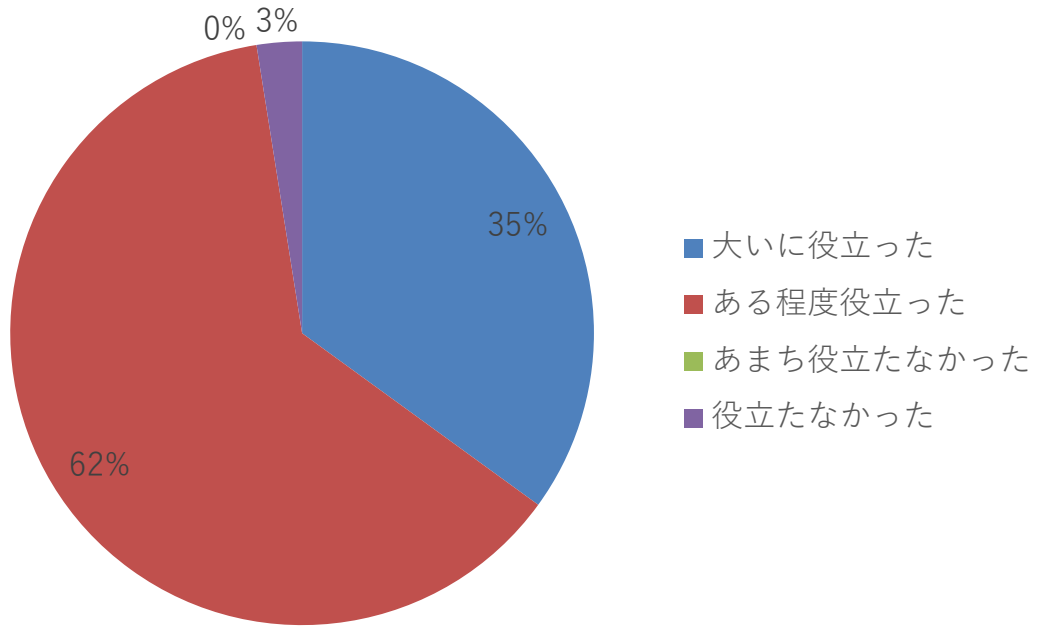


＜作業療法学科＞

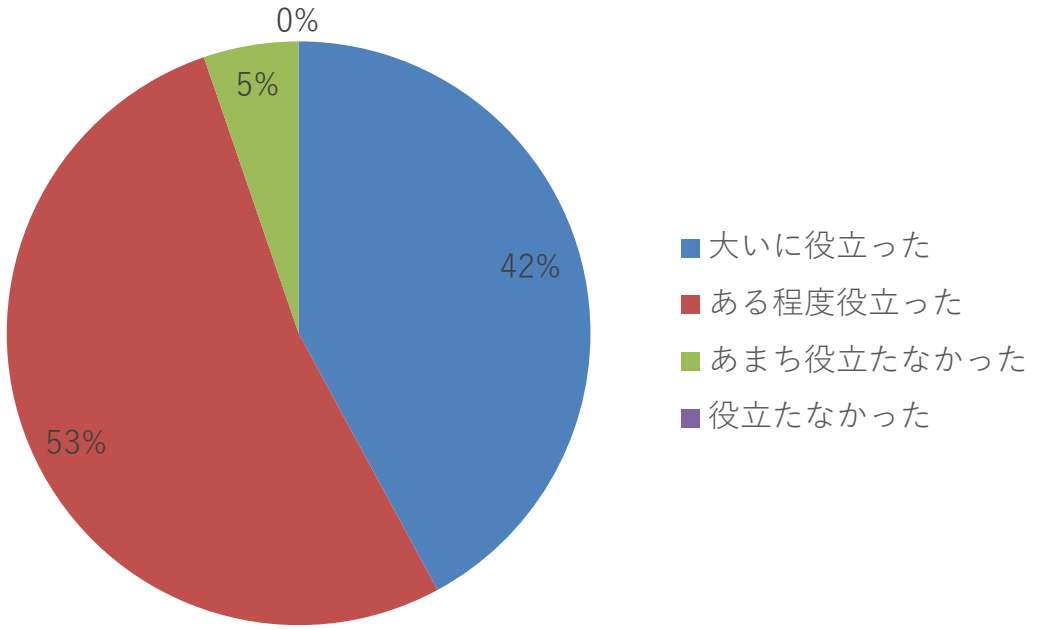


設問5－（2） 本学のキャリア支援（就職ガイダンス等）は役立ちましたか。「役立たなかった」「あまり役立たなかった」と思った場合は、【自由記述】欄に不満足な点や改善点を具体的に 記載してください。

＜理学療法学科＞



＜作業療法学科＞



設問5－（3） その他、キャリア支援に対する要望や感想があれば、記載してください。

＜理学療法学科＞

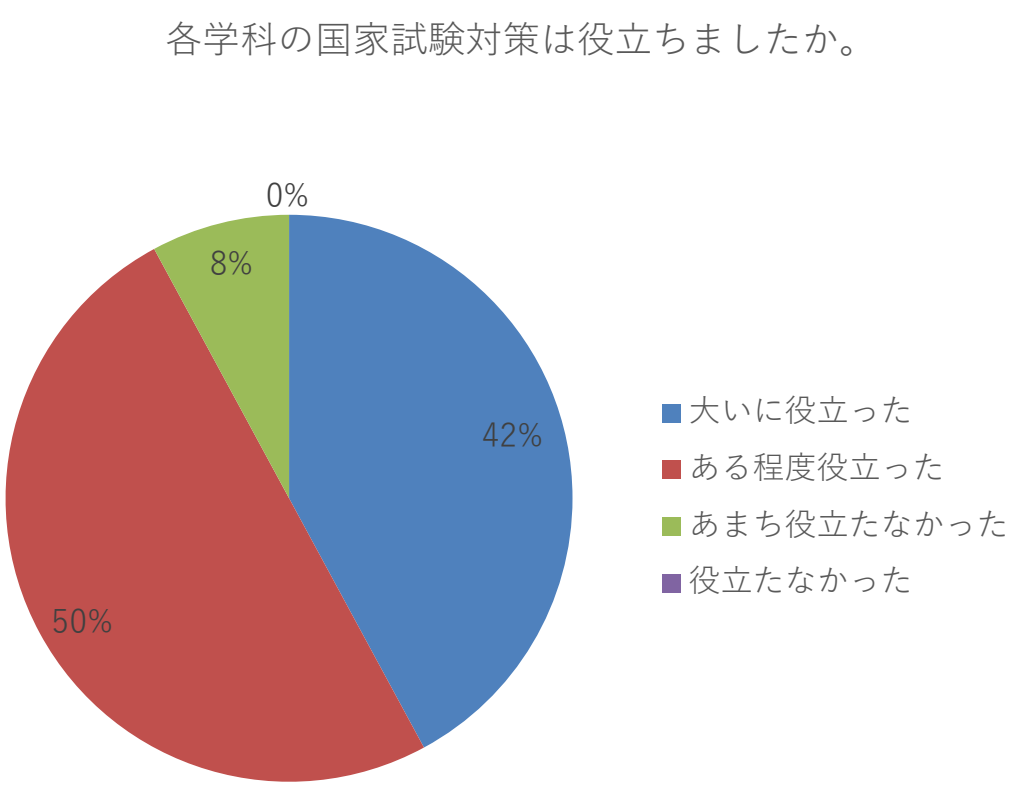
- 面接の際に答えにくい質問をされた時の対処法について説明してほしかった。
- 例えば個人情報（家族構成等）に関する質問への対応について。

＜作業療法学科＞

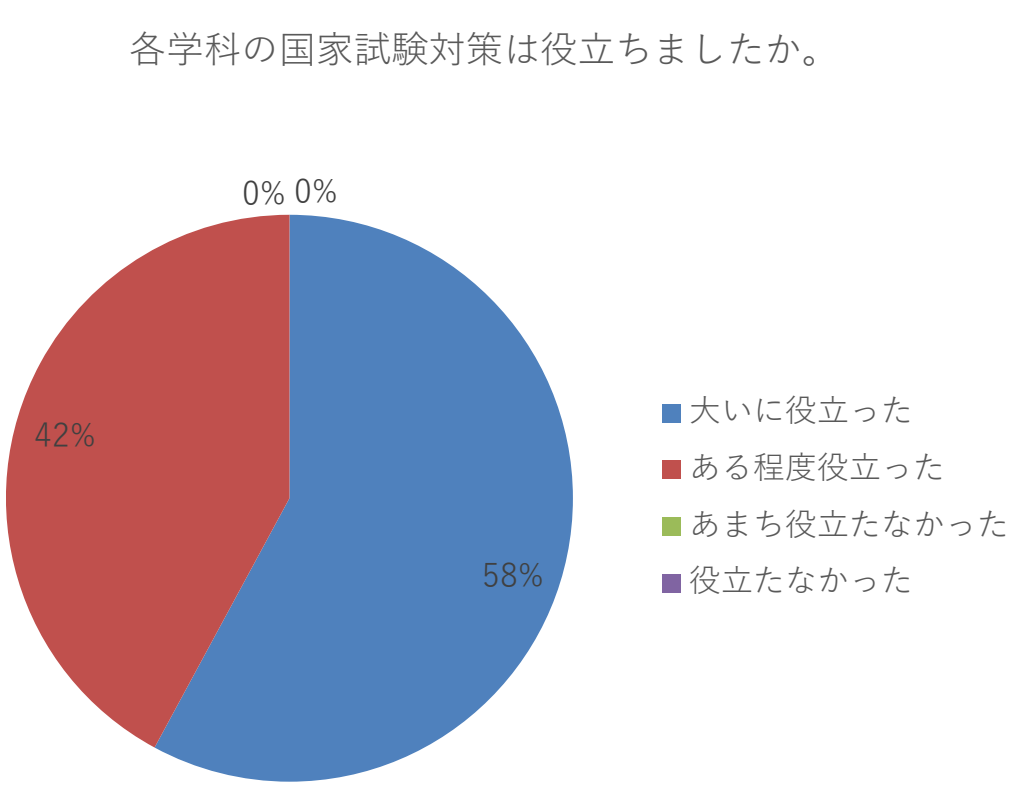
- 教員が親身になって、小論文対策や面接練習をしてくださいました。

設問6－（1） あなたは国家試験を受験しましたか。 設問6ー（２） 各学科の国家試験対策（模試、休日登校サポート等も含む。）は、役立ちましたか。 「役立たなかった」「あまり役立たなかった」と思った場合は、【自由記述】欄に不満足だった 点や改善点を具体的に記載してください。

＜理学療法学科＞　回答者全員が国家試験を受験



＜作業療法学科＞　回答者全員が国家試験を受験



設問6－（３） その他、各学科の国家試験対策に対する要望や感想があれば、記載してください。【自由記述】

＜理学療法学科＞

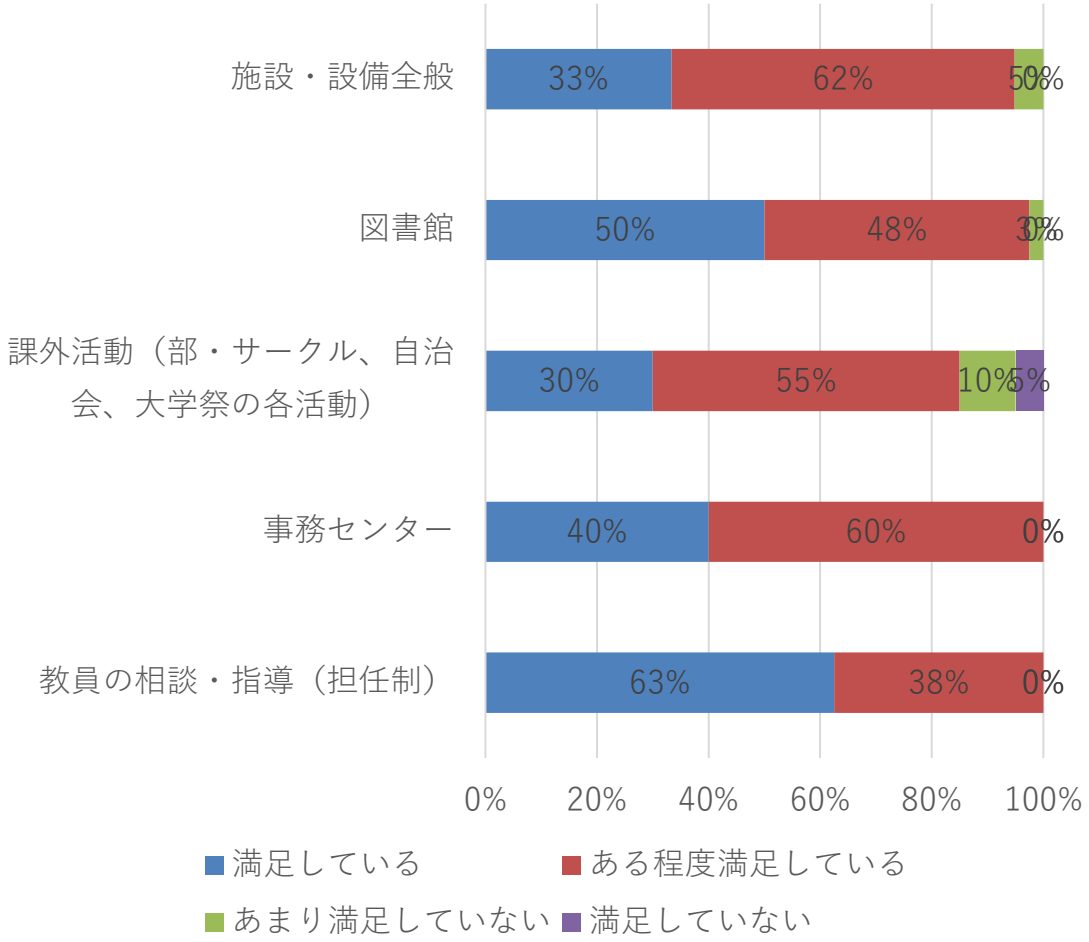
- 医歯薬を週1回実施するよりも、まずはQBを中心に基礎を固める時間を優先した方が効果的だと感じました。
- 医歯薬は問題の傾向がやや特殊な部分もあり、頻回に実施すると本番対策としては効率が下がる可能性があると思います。直前期や実力確認として活用する形の方が良いのではないかと感じました。
- 模試を定期的に受けられてよかった。とくに、過去模試が多く、色々な問題を知ることができたと思う。
- 模試を行う間隔が短い時があったと感じた。模試が週に2回ある日があり、それでは復習してからすぐに次の模試を迎えてしまうため、勉強によって知識がついたのかの確認ができないと感じた。

＜作業療法学科＞

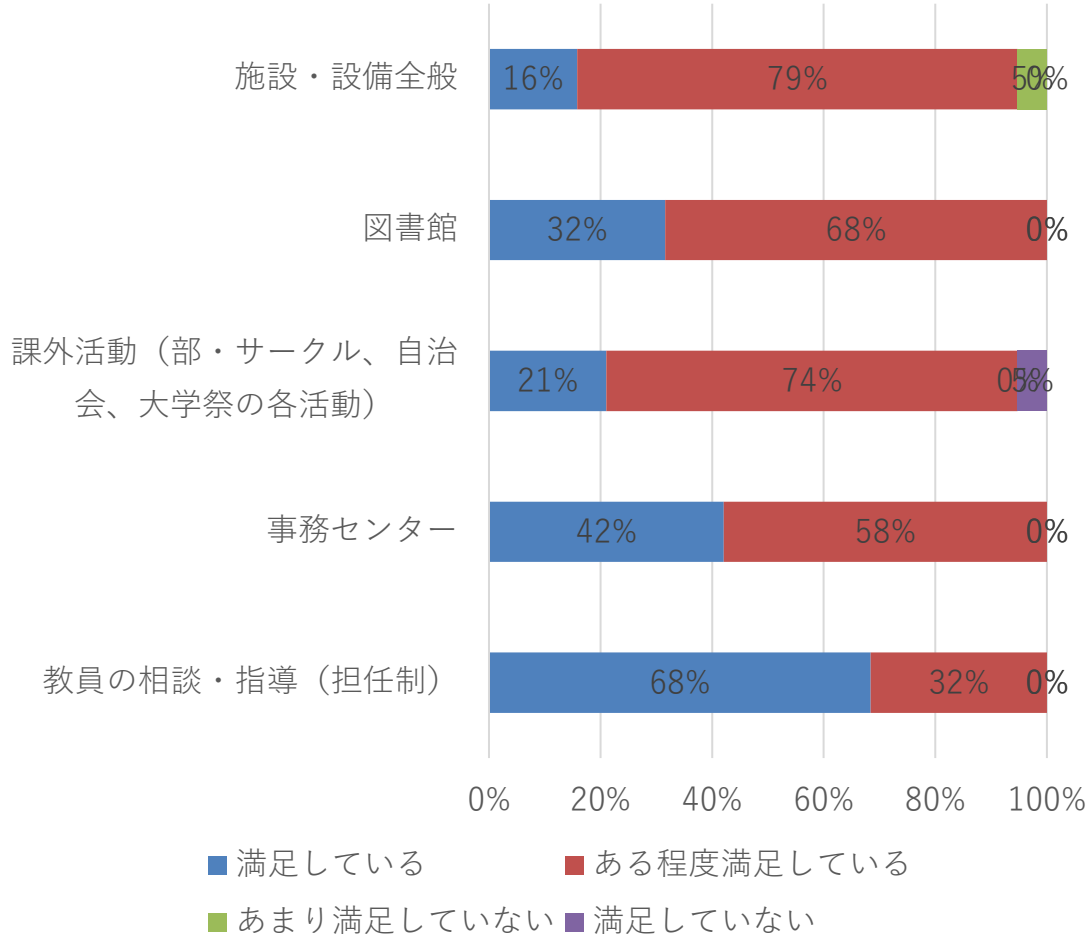
- 事前の準備が8月から開始したが、全範囲を網羅できてない状態での受験になってしまった。
- 先生方のサポートがとても手厚かったです。そのおかげで安心して国試を受けられました。

設問7ー（1） あなたは、下記①～⑤の支援・サービスにおいて、どの程度満足してますか。また、「満足していない」「あまり満足していない」と思った場合は、【自由記述】欄に不満足だった 点や改善点を具体的に記載してください。

＜理学療法学科＞



＜作業療法学科＞



設問7－（２） ７－（１）の各項目において、その他改善してほしい点があれば記載してください。【自由記述】

＜理学療法学科＞

- 　食堂の電子レンジの数が少なく、混雑することが多々あった。難しいとは思うが駐車場をアスファルトにして欲しかった。
- 　食堂の窓側にある電子レンジの加熱性がとても悪いので改善した方がいいと思います。

＜作業療法学科＞

- （記載なし）

設問8 卒業にあたって、学生生活の感想、教職員・在学生に対する提言・提案など伝えたい ことがあれば、記載してください。【自由記述】

＜理学療法学科＞

- 実習において、治療プログラムの組み方が最も難しく感じた。なので、様々な治療法を学び、実践するような授業があれば良かったと感じた。また、なぜその評価、治療を行うのか、その意義についてを詳しく知ることが実習における成長に繋がると思うので、取り入れたら良いと感じた。
- 頑張れ
- 4年間お世話になりました、ありがとうございました

＜作業療法学科＞

- 4年間を通じて、作業療法の基礎や実習での技能強化が図れたと思える。
- 4年生の夏ぐらいから本格的に国家試験対策をしていると、ある程度安定した点数が取れるのかなと思いました。
- 早くから模試で200点を超えることを意識して勉強すること、何人かのグループで教え合いながら勉強することが大切だと思います。

集計結果の分析（2024年度との比較）

＜理学療法学科全体＞（回答数：n　2024年度：n=25／2025年度：n=40）

- 　2025年度卒業生は58名で、2024年度卒業生の66名からは減少したが、回答者数は大きく増加。統計上の信頼度も増した。
- 　設問２（学修内容の理解度）では、「あまり理解できなかった」「理解できなかった」との回答が減少し、「ある程度理解できた」「理解できた」といった肯定的な回答が増加。
- 　設問３（学修の満足度）では、どの科目群でも「満足していない」との回答はなく、展開科目では肯定的な回答が増加。
- 　設問５－（１）「第一志望の就職先に内定した」との回答率が増加した。

集計結果の分析（2024年度との比較）

＜作業療法学科全体＞（回答数：n　2024年度：n=22／2025年度：n=19）

- 　2025年度卒業生は24名、2024年度の回答数22名（卒業生25名）から回答者は少し減少したが、大きな差はなし。
- 　設問２（学修内容の理解度）では、「あまり理解できなかった」「理解できなかった」という回答が減少した。
- 　設問３（学修の満足度）では、昨年度と同様にいずれの科目群においても「満足している」の回答が50％以上を占めた。
- 　設問４（入学前後のイメージの相違）では、いずれの科目群においても「同じだった」「ある程度同じだった」といった肯定的な回答が占めており、「やや違っていた」「違っていた」との回答は見られなかった。